

バッテリーを活用したロボットの普及などで一層の連携を図る 大阪府と連携協定を締結

【6月23日、16:00～ 大阪府庁本館3階特別会議室(大)】

大阪工業大学（学長：西村泰志）と大阪府（知事：松井一郎）は、バッテリーを活用したロボットの社会実装などに向け、連携協定を締結します。

本学の教育・学術研究機能を生かして、その成果を産業界に還元するとともに、学生の力をまちづくりに取り込むなど、大阪府内の産業振興と高度人材を育成することにより、大阪産業の活性化を図ります。

具体的な連携内容は、別紙のとおりです。必要に応じて意見交換、会議、ワークショップ、調査・実証事業の実施などについて相互協力します。

つきましては、次のとおり協定締結式の概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

.....

■ 「協定締結式」開催概要 ■

1. 日 時 : 2017年6月23日(金) 16:00 ~ 16:30
2. 場 所 : 大阪府庁本館3階 特別会議室(大)
(大阪府中央区大手前2丁目)
3. 出席者 : 【大阪工業大学】
学長 西村泰志、副学長 小寺正敏、
ロボティクス&デザインセンター長 本田幸夫
【大阪府】
副知事 新井純、成長産業振興室長 北尾保己、
バッテリー戦略研究センター長 美藤靖彦

■内容に関するお問い合わせ

学校法人常翔学園 社会連携機構(担当:北垣) TEL. 06-6147-6268
大阪市北区茶屋町1-45

■取材のお申し込み・本件発信部署

学校法人常翔学園 広報室(担当:松下、上田)TEL.06-6167-6208 携帯.090-3038-9887

「大阪府と大阪工業大学との連携協定」締結を機会に新たに取り組む主な事例

▶バッテリーを活用したロボット普及と社会実装への貢献

ロボットメーカーや関連企業などに、協力して参加を呼びかけ、新たに「(仮称)大阪府電池駆動ロボット社会実装推進協議会」を設置し、ロボットの社会実装に向けた課題抽出や推進方策の検討などを行います。また、キャンパスや公共施設等を企業との実証フィールドとして活用するなど、ものづくり活動の支援を通じて、大阪での新たなビジネスモデルの創出をめざします。

▶ロボット産業を支える「エコシステム※」実現に向けたネットワーク構築

双方が有する産学官のネットワークを活用し、ロボット産業を支えるエコシステム※に欠かせないステークホルダー間の連携を拡大させることにより、ロボット開発に取り組む企業間、産学間の協業や、異業種間でのパートナー探しなどを容易にし、事業展開を支援します。

※ エコシステムとは、複数の企業・団体・大学等が、互いの専門性・技術・資本などを生かした開発・事業活動などを行う中で、ユーザーや社会を巻き込み、ヒト・モノ・カネの流入を誘発しながら、自律的に循環流動して発展していく仕組み。

▶ロボット、バッテリーに関する知見の向上、人材育成

双方が有するロボット、バッテリーに関する知見を活用して、学生及び社会人教育に注力することにより、大阪から高度産業人材を輩出します。また、大学が取り組む、ロボットのビジネス化を目指す画期的な社会人教育プログラムによって府内外企業からの人材集積を目指します。

▶ロボット、バッテリー等のさらなる活用領域の開拓・拡大

産学の知見の底上げやイノベーションを誘発するため、最新技術やビジネストレンドに関するセミナーやアイデアソン・ハッカソンなどの開催を通じて、大阪での人材交流・相互刺激の活性化を促し、ロボットビジネス拠点形成やビジネス拡大につなげます。